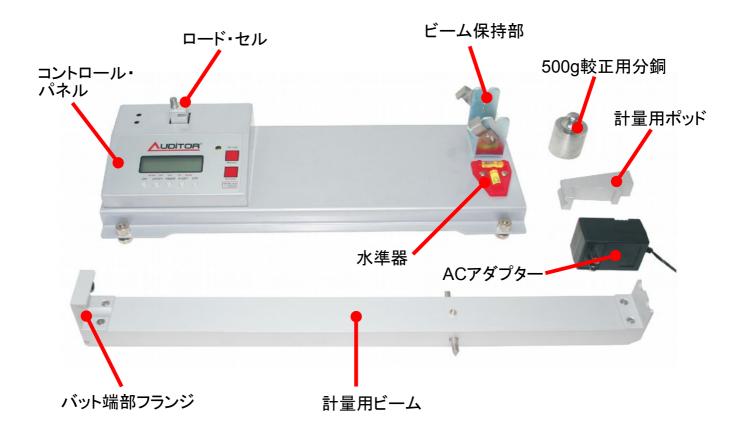




業務用 デジタルスイングウェイトスケール取扱説明書 (#5904-0191)

【製品の概略】





【組立と設置】

下記のパーツがもれなく同梱されているか、ご確認下さい。機器の破損や欠損しているパーツがあった場合、当社までご連絡下さい。

- 本体
- 計量用ポッド
- 計量用ビーム
- •500g較正用分銅
- •ACアダプター
- •取扱説明書

【組立・設置手順】

- 1. 揺れや振動が機器に伝わらない作業台の上に本体を設置して下さい。スウィング・ウェイトの計測のため、本体の右方には、1メートル程度のスペースを設けて下さい。直射日光が当たる場所や、冷暖房、換気機器、また粉塵を発生させるような機器の近くは避けて下さい。
- 2. 本体に備えられた水準器を見ながら、脚部のダイヤルを回して本体を水平にして下さい。
- 3. 計量用ポッドをロード・セルに挿し込みます。ロード・セルの故障を避けるため、強く押し込まないで下さい。



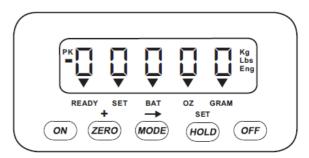
4. 計量用ビームのバット端部フランジ(突起、つば)をロードセルのスロット(切れ込み)に差し込みます。この時、計量用ビームは平行に持って下さい。差し込んだら、計量用ビームの支点を、本体のバランス・ポストにあるV字型のビーム受けにセットします。ビーム受けで支点で暴れず、しっかりと計量用ビームがセットされているか、確認して下さい。



- 5. 本体左側の電源ソケットにACアダプターのコネクターを繋ぎ、コンセントにアダプターを挿して下さい。
- 6. "ON"ボタンを押して、電源を入れて下さい。起動 プロセスを終えると、"0.0"が表示され、"READY"の 箇所にインジケーターが表示されます。



【コントロール・パネルの表示と各ボタン】



[ボタン]

"ON": 電源を入れる。

"ZERO": 表示をゼロにリセットします。風袋を取る場合にも使用します。

"MODE": Kg(キログラム)、g(グラム)、Lbs(ポンド)、Ounces(オンス)の4つのモードを切り替えます。このうち、Kgモードはスウィング・ウェイト計測兼用です。 "HOLD": 液晶に表示された最後の計測値を保持し、記憶させる際に使用します。再度押すと、記憶した数値を消去し、次の計測が行えます。

"OFF": 電源を消します。

[インジケーター]

"READY": 計測可能時に点灯
"OZ": オンス・モード時に点灯
"Gram": グラム・モード時に点灯
"Kg": キログラム・モード時に点灯
"Lb": ポンド・モード時に点灯



【各種の計測方法】

下記は、いずれも電源を入れ、"READY"のインジ ケーターが表示された状態からの手順になります。

◎スウィング・ウェイト(クラブ)

グリップエンドを計量用ビームのバット端に静かに当て、ビーム先端のシャフト・レストにそっと置いて下さい。スウィング・ウェイトが表示されるま

で、"MODE"ボタンを押して下さい。グリップエンドを ビームのバット端や計量用ポッドにぶつけたり、強く 押し付けるとロード・セルの故障に繋がりますので、 避けて下さい。



◎スウィング・ウェイト(グリップ無クラブ) グリップ単体を計量用ビームのバット端上面にグリッ プ・エンドが当たるように置き、グリップの無い状態 のシャフト端部をシャフト・ホルダーに挿して下さい。 使用予定の両面テープをグリップと一緒に置くと、さ らに正確です。

※シャフト・ホルダーは、グリップ・キャップの補正器 を兼ねています。

◎クラブ重量

計量用ポッドのV字受け部で、クラブがバランスする ように置いて下さい。ご希望の単位モードになるま で、"MODE"ボタンを押して下さい。

◎コンポーネント重量 ヘッドやグリップ、シャフトの重量計測の際も、計量 用ポッドの上で計測して下さい。

- ※本器で重量計測する際は、計測毎に何も乗せな い状態で"ZERO"ボタンを押し、較正を行って下さ い。
- ○長期間の不使用後や、衝撃を受けた場合等、 特殊な事情が無い限り、付属の500g較正用 分銅を使用してのキャリブレーションは必要あ りません。

